



チャレンジ家庭菜園

No. 56

アサツキ (浅葱)

平成21年5月28日
神奈川県農業共済組合

アサツキは日本、中国、朝鮮半島に自生するネギ属の一種で、ワケギよりさらに細いネギで味、栄養ともにネギの仲間では最高とされています。地域によっては千本ワケギとも呼ばれています。

1. 栽培時期と品種

種球は種苗会社あるいは地元の昔からのタネ屋さんで販売しています。

植付け期	収穫期
8月上旬	10月上旬～11月下旬
11月上旬	3月中旬～5月中旬

2. 栽培法

(1) 種球の確保

繁殖はワケギと同じように分球で行います。自作の種球は11月上旬植付けで翌年5月下旬に葉が黄色になったら、掘り上げて風通しの良い軒下等に吊るして植え付けまで保存します。種球は5月下旬には休眠に入ります。

(2) 畑の準備

排水の良い畑を選び、1㎡当たり堆肥1kg、ヨウリン200g、低度化成肥料200gを施し、耕運後 畝幅50～60cmの平畝を作ります。

(3) 植え付け

8月上旬に粒の揃った種球を選び、6×6cmの間隔に1ヶ所に1球ずつ種球の半分が隠れる程度に浅植えします。

(4) 管理

追肥は芽が伸びてきたら、化成肥料を1㎡あたり30gを施し軽く土寄せをおこないます。

(5) 収穫

1株の葉が20本くらいで草丈が20cmになれば収穫します。8月植付けの収穫は根を抜かず葉だけを切れば、順次新しく葉が伸びてきます。11月植付けでは順次、株ごと収穫します。

(参考文献：ザ健康野菜)